

令和2年度“放課後等デイサービス”アンケート評価結果報告について

令和2年度におきまして、保護者の皆様のご協力により、率直な評価と多くの貴重なご意見をいただきまして、誠にありがとうございました。

職員一同も、“放課後等デイサービスガイドライン”“児童発達支援ガイドライン”に伴った自己評価を行い、保護者の皆様のご意見と合わせ、今年度の良かった点、今後改善していく点、様々な方向からポルトスの現状を再度確認することができました。この結果を真摯に受けとめ、来年度以降さらにより良いポルトスにおける活動、支援を目指すべく、改善活動を精力的に進めて参る所存です。

つきましては、保護者の皆様からの評価結果・ご意見、また職員一同の自己評価結果から生まれた今後のポルトスでの改善活動指針について、下記の通りご報告いたします。

今後ともポルトスにおける活動、支援を見守り、率直なご意見を賜りますようお願い申し上げます。

※放課後等デイサービス評価表提出者数39名/43名…90%の皆様からご協力いただきました。

記

昨年に続き、多くの保護者の皆様から“子どもは通所を楽しみにしている”とご回答をいただき、また、全員の保護者の皆様が“支援に満足している”とご回答もいただき、大変嬉しい限りであります。この多大なる評価、嬉しいお言葉を職員全員が真摯に受け止め、今後も保護者の皆様のご理解をいただきながら、子ども達への更なるより良い支援を目指し、切磋琢磨していきたくと考えております。また、“どちらともいえない”と感じていられる保護者の方にも、もっとポルトスという環境をご理解いただき、子ども達、保護者の皆様、全ての方が満足していただける支援を目指して参ります。

障害のない子どもとの交流については、昨年度からの重要な課題でもあり、また保護者の一部の方々からは児童館、放課後児童クラブ、等での交流にマイナスな考えをお持ちの方もおります。そのため、保護者の皆様とポルトス職員間で、様々な方向から障害のない子どもとの交流の必要性を検討していかなければと考えております。

また、地域への交流、面談、保護者の皆様との行事・企画が、昨年2月から続いております新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止せざる得ない状況に悔しい気持ちでいっぱいです。今年こそは子ども達、保護者の皆様と一緒に行事を盛り上げ、楽しいひと時を過ごしたいと強く願っており、またその気持ちが一部の保護者の方々からもご意見をいただき、大変嬉しく感じております。新型コロナウイルスの終息と共に、ポルトスの由来“港”のように、子ども達、保護者の皆様、地域の方々为一体となり、充実した時間を作りたいと考えております。

まだまだ、未熟な部分も多く、保護者の皆様にはご協力をお願いし、ご迷惑をおかけすることも多々あるかもしれませんが、職員ひとりひとり、保護者の皆様の多大なる評価、お言葉を心に受け止め、さらに来年度以降も身を引き締め、意識を高く持ち、子ども達と向き合って参りたいと考えております。

以上

※下記、保護者の皆様による評価結果、職員による放課後等デイサービス自己評価結果を掲載いたします。

(保護者) 放課後等デイサービス評価表

令和2年度

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | (ご意見を抜粋させていただきます) |
|--------------|---|--|----|---------------|-----|---|
| 環境・ 体制整備 | ① | 子どもの活動などのスペースが十分確保されているか | 38 | 1 | | ・とても素晴らしい環境です。 ・実際の活動場面を見たことがない。 |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 34 | 5 | | ・安心し、信頼してお任せしています。 ・助言をいただくことで気づきや参考になることがたくさんあります。 |
| | ③ | 事業所の設備などは、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 34 | 5 | | |
| 適切な支援の 提供 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか | 38 | 1 | | ・毎回、子どもの様子や保護者からの意見を反映し、計画されていると思います。 |
| | ⑤ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 37 | 2 | | ・季節に合ったプログラム等が実施され、見るのが楽しみです。 ・運動プログラムも本人に合わせて行っている。 |
| | ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか | 3 | 27 | 8 | ・交流がなくとも良いと思っているので・・・ ・あまり望みません。 |
| 保護者への 説明等 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 35 | 3 | | |
| | ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 37 | 2 | | ・お迎え時や個別支援計画書を通し、共通理解をしていると思います。 |
| | ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言などの支援が行われているか | 37 | 2 | | ・コロナ禍で対面での面談は実施されませんでしたが、オンラインであったり、その都度質問に対し助言をさせていただいています。 ・親子の心のケア、家庭の問題等聞いていただき感謝している。話せることで、私自身も落ち着きます。 |
| | ⑩ | 父母の会はないが、各種行事会等の開催等により保護者同士の連携は支援されているか | 15 | 14 | 10 | ・コロナが落ち着いたら作品展や親子で参加できる行事ができるといいです。 ・例年の企画されていた行事が、コロナ禍の為ありませんでした。 |
| | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 32 | 3 | | ・苦情を出したこともなく、そういう話を聞いたことがない。 |
| | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 37 | 2 | | |
| | ⑬ | 活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 36 | 3 | | |
| | ⑭ | 個人情報に十分注意しているか | 35 | 4 | | |
| 非常時等の 対応 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 33 | 4 | | ・面接時に説明を受けています。 |
| | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 33 | 6 | | ・避難訓練を行った際、ご連絡をいただいています。 |
| 満足度 | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 35 | 3 | 1 | ・学校から行く時は行き渋りがあり、自宅からだ嫌がらず通所するが、どちらも「楽しかった」と笑顔で帰宅します。 |
| | ⑱ | 事業所の支援に満足しているか | 39 | | | ・毎回様々な経験をさせていただき、また母子ともに心のケアもさせていただき感謝でいっぱいです。 |

(職員) 放課後等デイサービス自己評価表

令和2年度

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点等 |
|----------|---|---|----|-----------|-----|-----------------------------------|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 7 | | | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 5 | 2 | | ・多くの職員を配置し、適切な支援を行っていると感じる。 |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 6 | 1 | | |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進める為のPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 7 | | | ・毎日の職員会で情報共有をしている。 |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 7 | | | |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 6 | 1 | | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 4 | 2 | 1 | ・外部講師や相談員さんの意見を反映させている。 |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 7 | | | |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 7 | | | ・半年に1回、個別支援会議を職員全員で行い、その上で作成している。 |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 6 | 1 | | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 6 | 1 | | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 7 | | | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 7 | | | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 7 | | | |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 7 | | | |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか | 7 | | | |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 7 | | | |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 7 | | | |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか | 6 | 1 | | |

| | | | | | | |
|--------------|---|---|---|---|---|---|
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最も相応しい者が参画しているか | 7 | | | |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認など）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 6 | 1 | | |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | 4 | 3 | ・現在の通所児童が、医療的ケアを必要としていない。 |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 4 | 3 | | ・事業所間、相談員さんを通し、情報共有はできていると思います。 |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 5 | 2 | | |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 6 | 1 | | ・保護者を通じた連携を行っている。 |
| | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか | | 4 | 3 | ・今後、障害のない児童との関りの必要性を保護者の方々と相談しながら検討していきたい。 |
| | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 6 | 1 | | |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 7 | | | |
| 保護者への説明責任等 | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニングなどの支援を行っているか | 4 | 2 | 1 | ・お迎えの際、送迎時、電話等による相談、支援について、情報共有できていると思う。 ・コロナ禍ということもあり、半年に1回の面談を行えていない現状も、解決策を考えていかなければいけない。 |
| | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 7 | | | |
| | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 7 | | | |
| | ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 1 | 2 | 4 | ・コロナ禍の為、開催を断念。 ・状況を見ながら、保護者の方々と相談し検討していきたい。 |
| | ㉝ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 6 | 1 | | |
| | ㉞ | 定期的に会報などを発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 5 | 1 | 1 | ・定期的ではないが、発信している。今後、コロナ禍の状況も踏まえ、新たな発信も考えていきたい。 |

| | | | | | | |
|------------|----|---|---|---|---|--|
| 保護者への説明責任等 | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか | 7 | | | |
| | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 7 | | | |
| | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 4 | 2 | 1 | ・コロナ禍の為、自粛をした。 |
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 6 | 1 | | |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 7 | | | |
| | ④⑩ | 虐待を防止する為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 7 | | | |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 3 | 4 | | ・計画書への記載はないが、契約時に説明済み（火災や震災、等やむを得ない状況）。 |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか | 4 | 3 | | ・医師からの指示を、初回アセスメント時に保護者から必ず確認し、共有している。 |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 3 | 4 | | ・事例集はないが、職員会、個別支援会議において、情報共有、記録を残している。それを必ず、定期的に取り戻している。 |